

月例会「レーダー気象」の講演募集のお知らせ

標記月例会を下記の通り開催いたしますので奮ってご応募ください。

記

日時：1988年12月20日（火）

場所：気象庁

申込方法：題目、講演者氏名、所属と要旨を横書き400

字詰原稿用紙1枚にまとめて提出。

申込先：〒305 茨城県つくば市長峰 1-1

気象研究所台風研究部 榊原 均

TEL. 0298-51-7111 内線 526

講演申込締切日：1988年8月25日

京都大学超高層電波研究センター共同利用研究の公募のお知らせ

当センターでは、現在昭和63年度後期（63年10月～64年3月）の共同利用研究課題を公募中です。

共同利用研究の中心的設備となる MU レーダーは我が国最初の中層・超高層大気観測用 VHF 帯大型レーダーです。また、他に共同利用に供される設備としてはアイオノゾンデ、二周波レーダー、ラジオゾンデ等がありま

す。

利用を希望される方は、下記に御問い合わせ下さい。締切りは昭和63年8月13日です。

〒611 京都府宇治市五ヶ庄

京都大学超高層電波研究センター事務室

TEL. 077-32-3111 内線 3330

大型レーダー国際学校 (ISAR) 国内旅費補助について

「天気」4月号で既にお知らせしておりますが表記会合が本年11月24—28日の間京都大学超高層電波研究センターにより開催されます。参加予定者で国内旅費の一部補助を受けたい方は下記の通り書面（適当に作成して下さい）にて御申込み下さい。ただし予算上全員の方の御希望には沿えないこともありますのでその際は御容赦下さい。

記

補助の額：11月23—28日（5泊6日）の滞在費のみ

50,600円、（ただし院生等の場合額は40,000円になります。）

人数：約20名

記載事項：氏名、所属機関名、官職、級号俸（院生の場合は専攻科名、学年）

申込期日：昭和63年9月30日（厳守）

申込先：〒611 宇治市五ヶ庄

京都大学超高層電波研究センター

深尾昌一郎

(p. 456 からつづく)

回のテーマ別セッションもこれを引き継ぐ議論を主要部分としたい。しかし、ややまとまりを欠くことにはなるが、(春のシンポジウムで森山氏の紹介されたような) 大気成分と生物圏とのフィードバックとか、あるいは地

形形成にかかわる侵食・堆積の営力を大気がどれだけ制御しているかといった、これまで気象学会で話題になりにくかった主題も、積極的に受け入れていきたいと思う。